

「プロに聞く！住まいの木の見分け方」の実施について

標記の件について、下記のとおり開催しましたので、報告します。

記

1 日 時

平成30年2月17日（土） 午後1時半～午後4時

2 場 所

平成の京町家普及センター

3 講 師

平成の京町家コンソーシアム地域産木材利用小委員会委員

岩井 清氏（京都木材協同組合）

笹原 明雄氏（京都木材協同組合）

佐野 春仁氏（学校法人京都建築学園京都建築専門学校）

竹内 明氏（株式会社竹内工務店）

藤田 剛士氏（京都木材協同組合）

松尾 大地氏（一般社団法人京都府建築士会）

齋藤 義憲氏（一般社団法人京都府建築士会）※オブザーバー

4 内 容

材木屋さんや、木を使った家づくりを得意とする建築士を講師に迎え、住宅の建築に使う木の性質や、どの部分をどのように使うか(適材適所)など木についての講義後、柱や梁に使われている杉やヒノキと木目調シート張りの材料など、素材の性質の違いを実際に触り体感する。

5 参加者数

6名（事前申込み者数：9名）

6 主な意見（参加者アンケートより抜粋）

- ・たくさんの木板を触ることができ、話も面白かった。
- ・将来、木造の家に住みたい。（現在はマンション・アパート）
- ・平成の京町家を建ててみたい。デザインがいい。

<参考：当日の様子>

